

# 勧誘方針

## 1. 基本姿勢

株式会社とりぎん未来共創キャピタル（以下「当会社」といいます。）は、母体行である株式会社鳥取銀行グループの一員として、法令・諸規則を遵守し、誠実かつ公正な投資勧誘を行います。地域企業の成長支援および地域経済の活性化を目的とした投資（自己勘定投資・投資事業有限責任組合投資等）を主たる業務とし、投資先企業および投資家の双方の利益保護を最優先に業務を遂行します。

## 2. プロ投資家等への適切な勧誘

当会社が組成・運用するファンド（投資事業有限責任組合投資等）の出資者は、原則としてプロ投資家（適格機関投資家・一定の事業会社・金融機関等）を対象とします。当会社は、プロ投資家等であっても、投資目的・リスク許容度・財務状況等を適切に把握し、出資者に適合した勧誘に努めます。

## 3. 未公開企業への出資に関する説明

当会社は、未公開株式等への投資を行う際、対象企業の事業内容・財務状況・潜在リスク等を適切に分析し、その結果を可能な限り分かりやすく説明します。

## 4. 重要事項の説明

当会社は、投資に係る以下の事項を正確に説明し、理解が得られるよう努めます。また誤解を招く表示や、過度な期待を与える勧誘は行いません。

- (1) 投資目的およびスキーム
- (2) 投資に係るリスクの内容
- (3) 手数料および費用負担
- (4) 投資回収までの期間の目安
- (5) 利益相反の可能性とその管理方法

## 5. 勧誘方法・時間帯への配慮

当会社は、訪問・電話・メール等を通じた勧誘において、相手先の業務・生活に支障を与えないよう配慮します。また、不必要的勧誘や強引な勧誘は行いません。

## 6. 利益相反の管理

当会社は、母体行やグループ会社との関係において利益相反が生じ得ることを認識し、

「利益相反管理規定」等に基づき適切に管理します。特に、母体行の既存取引先への投資判断においては、常に公正性を確保し、透明性の高いプロセスを徹底します。

#### 7. 投資先企業に対する支援と適切な関与

当会社は、投資先企業の自主性を尊重しつつ、成長支援・経営改善・ガバナンス向上のため必要な助言を行います。経営への過度な介入や不当な影響力の行使は行いません。

#### 8. 個人情報・機密情報の保護

当会社は、投資家および投資先企業の情報を厳格に管理し、個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）その他関係法令に基づき適切に取り扱います。内部情報を利用した不公正取引は一切行いません。

#### 9. 反社会的勢力の排除

当会社は、反社会的勢力との関係を一切持たず、不当要求には断固として応じません。

#### 10. お客様・関係先の声の尊重

ファンド出資者、投資先企業、支援機関、母体行等からのご意見・ご要望・苦情を真摯に受け止め、業務運営の改善に努めます。必要に応じて、母体行と連携した相談窓口や外部紛争解決機関をご案内します。

#### 11. 役職員教育と内部管理態勢の強化

当会社は、役職員に対し、投資実務、コンプライアンス、金融商品取引法、ファンド運営、人権・反社対応等の研修を継続的に実施し、適切な勧誘が行われるよう努めます。また、内部管理態勢を継続的に強化し、健全な経営と投資活動を確保します。

(2025年12月)